3
2012 MARCH
かごしま
市民のひろば
2012年（平成24年）第538号

人とみどりが
輝くまち
かごしま

市旗

市の人口（推計）

平成24年２月１日現在（前月比）

人口総数	607,257人	（△ 52）
男	281,539人	（＋ 6）
女	325,718人	（△ 58）
世帯数	267,276世帯	（△ 45）

シロクマさんと目が合ったよ

現在、リニューアル整備を進めている平川動物公園。それぞれの展示ゾーンでは日ごろの動物たちの様子を間近に見られるように工夫しています。

「世界のクマゾーン」ではガラス越しにホッキョクグマが元気に水中を泳ぐ様子が観察でき、その迫力に子どもたちが歓声を上げていました。

今月には「野生のイヌ・ネコゾーン」が完成するなど、来園者が身近に動物と接することができる魅力ある動物公園づくりが進んでいます。【８・９面に特集記事】

【主な内容】

●市政総合…… 2～4
・町内会に加入して、町内会活動に積極的に参加しましょう
・転居などの手続きはお早めに
●イベント・講座…… 5～7
・春の木市
・薩摩美味維新　春の宴
●特集…… 8・9
楽しく学べる　楽しく遊べる
平川動物公園
●暮らしのガイド…… 10・11
・わが家の安心安全ガイドブック＆防災マップを作成しました
・固定資産の縦覧と閲覧
●健康・福祉…… 12・13
・外来診療に係る国保限度額認定証の手続き
・高齢者福祉バスをご利用ください
●すこやか鹿児島っ子… 14・15
・子ども手当の申請はお忘れなく
・県外で受診した健診費用を払い戻します

■編集と発行
鹿児島市広報課
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号
TEL.099-224-1111（市役所代表）
TEL.099-216-1133（広報課直通）
FAX.099-216-1134
Eメール
kouhou5@city.kagoshima.lg.jp

市民のひろばは点字版・音声テープ版も発行しています
配布を希望する人は広報課へ

■ホームページ（携帯版同じ）
http://www.city.kagoshima.lg.jp/
バーコードリーダー付きの携帯電話で、右の二次元コードを読み取るとアクセスできます

■配布に関するお問い合わせ
南日本リビング新聞社
TEL.099-239-8124

市民とともに

鹿児島市長
森博幸

■九州新幹線全線開業2年目へ向けて

今月11日、東日本大震災から1年を迎えます。改めて犠牲になられた方々のご冥福と、被災された皆様の一日も早い生活の再建と復興を心からお祈り申し上げます。

また、翌12日で九州新幹線の全線開業2年目に入ります。すでに多くの皆さんが仕事や観光、帰省などで利用され、その速さと便利さを実感されていることでしょう。本市の昨年の宿泊観光客数は、約40年ぶりに300万人を超える見込みであり、新幹線パワーは、まちににぎわいと活力をもたらし、地域経済へ着実にプラスの影響を及ぼしています。

全線開業2年目に向けてその効果を持続・拡大させていくため、本市の魅力ある地域資源に一段と磨きをかけるとともに、国内はもとより東アジアを視野に入れた人・モノ・情報のより活発な交流拡大に向けた施策を全力で推進してまいります。

市民の皆さん、観光客をおもてなしの心でお迎えし、「また訪れたい」と思っていただけるよう一緒に取り組んでまいりましょう。

■この春旅立つ若人たちへ

春の日差しは日ごとに暖かさを増し、植物の成長を優しく促すように、私たちの背中をそっと押してくれる気がします。

さて、今から約150年前、鎖国の時代に、薩摩藩はいち早く世界に目を向け、最年少13歳を含む留学生と使節団をイギリスに派遣しました。鹿児島中央駅前広場に建つ彫刻「若き薩摩の群像」からは彼らの高い志と気概が感じられ大きな感動を覚えます。留学生は外国での生活に戸惑いながらも、懸命に西欧の文化や思想、先進技術などの習得に努め、帰国後は日本の近代化に貢献し多大な功績を残しています。そんな留学生の様子を、維新ふるさと館で上映中のドラマ「薩摩スチューデント、西へ」を通して体感することができますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

若き薩摩の群像

この春、多くの若人たちがそれぞれの夢や希望に向かって新たな一歩を踏み出すことでしょう。時空を超えて先人の熱い血潮を受け継ぐ皆さんが社会の繁栄と人々の幸福のために尽力し、新しい時代の扉を拓いてくださることを期待して心からの声援を送りたいと思います。

（大切なものは保存しておきましょう）